

寺尾上土棚線北伸ニュース

■記事：第7回まちづくり検討会の報告、第8回まちづくり検討会開催のお知らせ

第7回まちづくり検討会が開催されました

日頃から、市政にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

平成24年8月26日に、第7回寺尾地区まちづくり検討会が開催され、「寺尾地区まちづくり検討報告書(案)」についての意見交換が行われました。

今回の北伸ニュースでは、第7回まちづくり検討会の内容と、第8回まちづくり検討会の開催についてお知らせします。

■第7回まちづくり検討会の概要

日時：平成24年8月26日(日) 13:30~15:55

会場：寺尾いずみ会館 2階展示室及び研修室

出席：委員 17名、傍聴者 18名

○ 第6回検討会の内容確認

平成24年6月に開催した第6回まちづくり検討会の内容について確認し、第6回検討会後にいただいた意見に対する事務局の回答を説明しました。

○ 騒音測定の結果報告

第6回検討会の中で、寺尾地区内の騒音等の現況について情報提供依頼があったことから、第6回検討会後に、寺尾地区において簡易的に騒音測定を行い、測定結果を報告しました。

○ 寺尾地区まちづくり検討報告書(案)について

これまでの検討会で話し合われた内容を取りまとめ、事務局が作成した「まちづくり検討報告書(案)」の内容について説明し、意見交換を行いました。

※ 第7回まちづくり検討会で使用した資料及び議事録については、市のホームページにも掲載しています。また、市役所インター推進室でもご覧いただけます。

●寺尾地区の騒音測定について

第6回検討会後に、寺尾地区の騒音を簡易的に測定しました。測定は、平日昼間 10 分間、地上 1.2m の高さで行い、測定結果は等価騒音レベル（変動する騒音レベルの平均値）を示しています。



市道 8 号線：60.0dB
(6/26 10:30~10:40 測定)



寺尾台交差点：69.2dB
(7/11 15:50~16:00 測定)



寺尾の森：49.3dB
(6/26 9:55~10:05 測定)



市道 9 号線：55.4dB
(7/6 11:00~11:10 測定)



大塚本町交差点：69.1dB
(7/6 10:30~10:40 測定)

○騒音測定結果についての主な意見交換内容

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の騒音も測定する必要がある。 ・主要道路に面さない、静かな住宅地の中で測定するべき。 ・等価騒音だけでなく、測定時間内の騒音レベルの最高値も示す必要がある。
市	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間や静かな住宅地の中についても、騒音測定を行っていきます。また、最高・最低の騒音レベルについてもお示ししていきます。

●寺尾地区まちづくり検討報告書（案）について

これまでの検討会で検討を重ねた内容を取りまとめた「まちづくり検討報告書」について、事務局がたたき台案を作成し、意見交換を行いました。

○寺尾地区まちづくり検討報告書（案）の構成

項目	主な内容
はじめに	報告書の主旨等
都市計画道路寺尾上土棚線について	位置づけ、整備状況
寺尾地区まちづくり検討会の活動について	活動状況等
寺尾地区の現状と課題	現状：静かな住宅地、緑が残る寺尾の森を有する 課題：道路の利便性・安全性、災害・緊急時の消火・救護活動等
寺尾上土棚線（北伸区間）整備について	期待：道路の利便性・安全性の向上 災害、緊急時の消火・救護活動等の改善 課題：環境悪化・地域分断、狭小宅地・不整形宅地の発生 沿道宅地との高低差処理等
寺尾上土棚線周辺まちづくり計画案について	これまで検討した案 1~5*の計画案の考え方、課題・考慮すべき事項等（各案併記）
おわりに	今後の進め方など

*これまでの検討した案 1~5 の平面図・縦断図・設計の考え方については、北伸ニュース第 8 号及び第 11 号をご覧ください。

*第 7 回検討会で使用した寺尾地区まちづくり検討報告書（案）は、市のホームページまたは市役所インター推進室でご覧いただけます。

○まちづくり検討会の中で出された主な意見：検討報告書（案）について

1) 周辺まちづくり計画案について

①地表案（案1）について

- ・ 寺尾上土棚線により、地域コミュニティーや生活道路が分断してしまう。
- ・ 地表案は道路の横断が困難になり、仮に歩道橋等をつくっても、お年寄りや身体が不自由な方にとって不便になると思う。
- ・ 地区内に信号を設けると、渋滞の原因になったり、発進時のエンジンや停止時のブレーキ音などにより、環境が悪化すると思う。
- ・ 道路を運転する側から考えると、地表案は縦断勾配があり運転しづらく、車の燃費も悪いため、なるべく平坦な道路の方が良いと思う。
- ・ 地区内に交差点を設け、生活道路を付け替えると、移転対象者がさらに増えるのではないか。

②トンネル案（案4-1等）

- ・ 寺尾上土棚線の寺尾地区内をトンネルにすることで、渋滞も少なくなり環境面の影響や、地域分断の影響も少なくなると思う。
- ・ 道路をトンネルとし、トンネル上部を公園や避難場所等に活用したい。
- ・ 道路をつくるのであれば、人にも車にも優しい道路にしたい。

③その他

- ・ 寺尾の森の真ん中に、東西方向の歩行者専用道路を設けて欲しい。
- ・ 寺尾北地区に避難場所を確保して欲しい。

2) 報告書の取りまとめ方について

- ・ 地上案（案1）は周辺への騒音等の影響が大きいと考えられることから、騒音を下げる具体的な方法がなければ、案1は報告書に載せる必要がない。
- ・ 全ての案を並列で県に提出すると、県はどの案でも地元が納得したと理解するため、環境面の影響が大きい地上案や橋梁案は報告書から除外すべき。
- ・ 案1～5はこれまでの検討会で検討してきた案であるため、各案に賛成・反対意見があるが、すべての案を表記すべき。
- ・ 寺尾地区のまちづくりの検討は進行中の段階であるため、その旨を報告書にも明記すべき。

○事務局回答

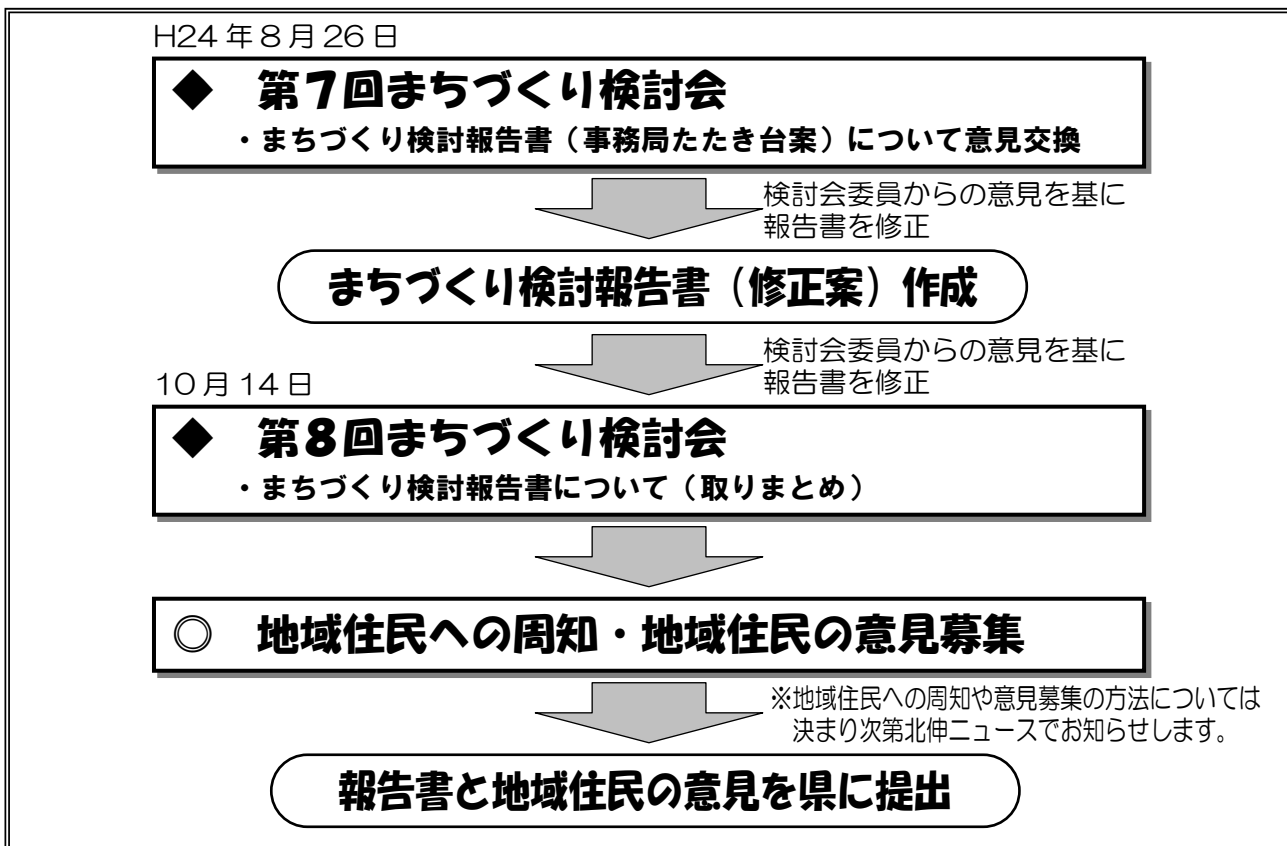


- ・ 今回作成した報告書（案）は、2年間の委員の皆様の意見を尊重するため、各案併記して作成しました。しかし、環境面や地域分断について強弱をつける必要があるとの委員の皆様のご意見を受け、案4-1を検討会の基本案とし、他の案は参考案として報告書を取りまとめます。
- ・ 寺尾地区には、防災等の多くの課題を抱えていることから、地域全体のまちづくりについて、別途検討していく必要があると考えています。

■寺尾地区まちづくり検討報告書の取りまとめについて

第7回検討会で提示した寺尾地区まちづくり検討報告書（案）については、検討会委員からの意見を基に報告書を修正し、第8回検討会の中で取りまとめます。

その後、報告書の内容を地域住民に周知を図るとともに、意見募集を行います。



■第8回まちづくり検討会開催について

日時：平成24年10月14日（日）午後1時30分～

場所：寺尾いずみ会館 2階 展示室及び研修室

内容：まちづくり検討報告書について

※「寺尾地区まちづくり検討会」は公開で行います。どなたでも傍聴が出来ます。

※ 会場へのお車でのご来場はご遠慮ください。

●お問い合わせは

綾瀬市都市経済部インター推進室 担当：池之、栩秋

電話 0467-70-5681 FAX 0467-70-5703

メールアドレス su1630@city.ayase.kanagawa.jp

綾瀬市ホームページ <http://www.city.ayase.kanagawa.jp>



古紙配合率100%再生紙を使用しています